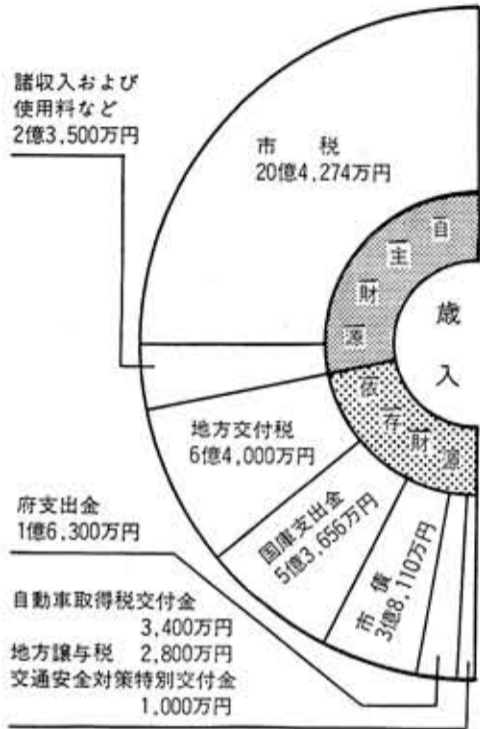
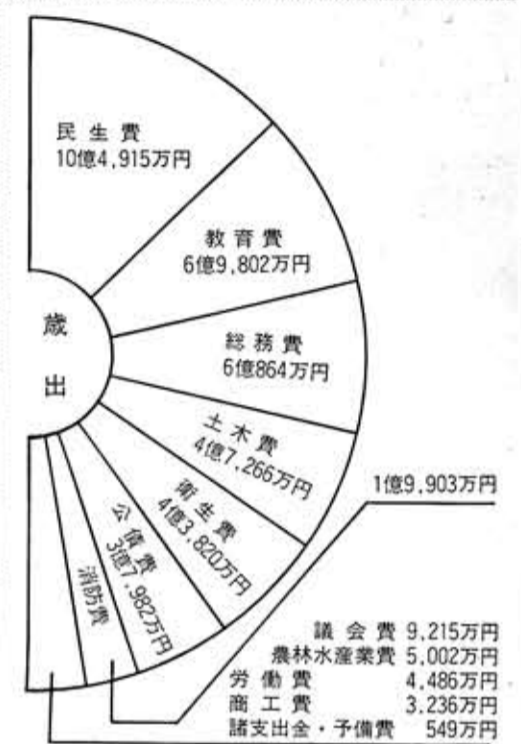
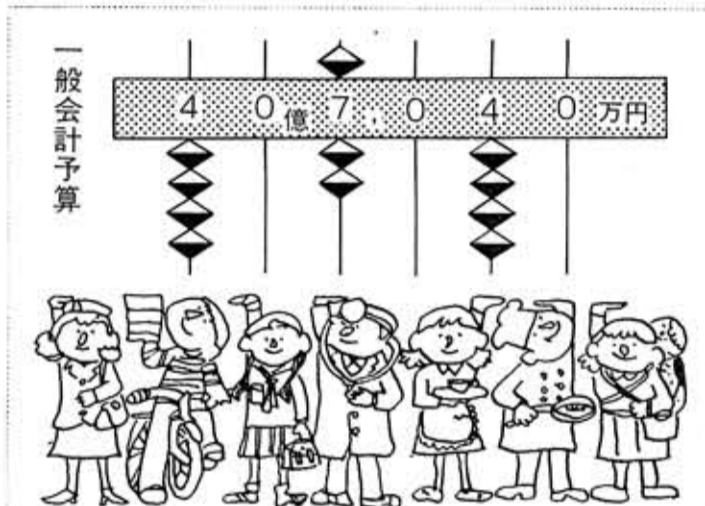


まちづくり予算スタート



ことしのまちづくり
予算がきまりました。
ことしの一般会計予
算は四十億七千四百万
円で、前年度当初予算
に比べ六億七千五百十
万円、一九・九%の増
となっております。
しかし、長びく不況
化の中、自治体財政は
きびしい状況となっ
ています。
市では、こうした背
景の中で、市民の暮ら
しを守るため、積極的
に予算を組み、諸施策
を進めていきます。
市民のみなさんのこ
理解とご協力をお願い
いたします。



歳入

これらの事業をまかなう
市の財源(歳入)について
みてみましょう。
歳入の主なもの、市税
地方交付税、国・府支出金
および市債です。
市税は二十億四千二百七
十四万円で全体の五〇・二
%、地方交付税六億四千万
円で一五・七%、国庫支出
金五億三千六百五十六万円
で一三・二%、市債三億八

予算の編成にあたり

さないう状態で、予想以上に深
刻であります。
本市の財政も、大幅な収収の伸びが
依然として期待できないなかで、義務
的経費等の支出増により、予算を許さ
ないきびしい状態が続いています。
しかし、私の公約である、清潔で明
るい市民本位の市政を確立し、住みよ
く、安心して暮らすこと、市民のみな
さんのご理解とご協力をお願いいたし
ます。

夫徳秋民市長
市民の暮らしを守るために

(1)市民の福祉と健康を守り高める
(2)市民の暮らしの周辺の環境整備
(3)教育と文化の充実

の三項目を柱として、一般経常経費は抑制し、とくに福祉・都市計画・消防・教育の諸事業に重点を置き、積極的経費等の支出増により、予算を許さないきびしい状態が続いています。たく思います。

歳出

歳出予算 これは一年間の収入を見込んだうえで、何のためにお金をどう使っていくかをきめたものです。ここで、一般会計予算の構成比をみてみましょう。
民生費十億四千九百五十五万円で二五・八%、教育費六億九千八百二十万円で一七・一%、総務費六億八千六百四十四万円で一四・九%、土木費四億七千二百六十六万
円で一一・六%、衛生費四億三千八百二十万円で一〇・八%、公債費三億七千九百八十二万円で九・三%、消防費一億九千九百三十三万円で四・九%……
いま市の財政はきわめて厳しい状態になってい
ます。この厳しいなかで、市民の暮らしを守らねばならぬ。特に民生費では前年度当初予算に比べて約三
一%と大幅に増額し、福祉を後退させることなく、一歩
木費四億七千二百六十六万でも前進するよう努めてい

繰入金・その他 1,072万円	保険施設費・その他 1,705万円
国民健康保険料 2億6,162万円	総務費 2,421万円
国庫支出金 3億1,746万円	保険給付費 5億4,854万円
(歳入)	(歳出)

水道事業

水道事業の経営面では、前年度からの繰越収益の大部分を占める給
水収益で前年度より九
五%増を見込み、事業取
益三億五千三百三十九万
円を積み上げました。
事業費用では、前年度
より一二%増の三億五千
九十九万円を組みました
このため、本年度は四
十万円の剰余金となりま
す。

国保事業

国民健康保険事業では
五億八千九百八十万円を
組みました。これは、前
年度当初予算と比べ一億
八十三万円、二〇・六%
の増となっております。
しかし、受診率の上昇
医療費の増高等給付費の
上昇により、国保会計に
おける財政運営はきわめ
て難しい事態が予想され
ます。市としては、国保財政
年度当初予算と比べ一億
を圧迫する制度上の諸問
題の解決について、国や
関係機関に強く働きかけ
るとともに、国保事業運
営が健全に遂行できるよ
う努力いたします。

収益的収入 3億5,139万円
収益的支出 3億5,099万円
資本的支出 7,954万円
資本的収入 4,550万円